

# 議会だより

## CONTENTS 4月号

- ▶付帯決議・町長借入金問題調査報告 注目のトピックス!…P3
- ▶一般質問 議員8名が徹底討論……………P7~P10
- ▶傍聴にお越しいただきました……………P17

P2

## 令和2年度 一般会計当初予算決定!

コロナウイルスにより休校中、学童保育で元気に過ごす子供たち。

第142号

## 町長改選前の骨格予算において、 12件の新規事業を盛り込む

TOPICS

令和2年度当初予算  
総額9億7521万1千円の一一般会計

### ①インバウンド対策事業…2,007万円(電源交付金500万円、県費609万円、一般財源898万円)

北陸新幹線県内開業を見据え、インバウンド対応に係る観光客入込増加を図る。

- ▶ 恐竜アイキャッチ製作業務委託料…110万円(恐竜博士1基：補助金55万円)
- ▶ 駅前通訳案内設置業務委託料…108万円(補助金54万円)
- ▶ インバウンド促進業務委託料…69万円
- ▶ 通訳機器購入(20機を民宿等にレンタル)…50万円
- ▶ トイレ洋式化、風呂場改修等の宿泊施設改修…1000万円(補助金500万円)
- ▶ 和田キャンプ場シャワー棟改修…2,997万円(補助金1,109万円)



恐竜博士

### ②中町住宅解体工事…4,882万円(起債4,340万円、一般財源542万円)

昭和46年建築で現耐震基準前の建築物で、使用困難な為に解体する。

### ③水難救護パトロール用水上バイク購入費…442万円(電源交付金350万円、一般財源93万円)

海水浴客の安全確保及び、WMG(ワールドマスターズゲーム)の開催を見据え水難事故の防止を目的とする。

### ④旧役場庁舎解体工事実施計画設計業務委託料…842万円(一般財源)

旧役場庁舎の機能終了に伴い、外構施設の老朽化が進み危険が増しているため。

### ⑤高浜町総合戦略策定支援事業委託料…406万円(一般財源)

令和3年4月からの総合戦略を策定するため、業務内容の一部を専門コンサルタント等に委託し円滑な計画策定を進める。

### ⑥地域福祉計画等策定支援業務委託料…1,038万円(国庫支出金800万円、一般財源238万円)

地域福祉計画策定に係る各種調査、各委員会運営業務等の委託料。

### ⑦防火水槽整備事業(改修工事)…2,529万円(緊急防災・減災事業債2,525万円、一般財源4万円)

耐震性防火水槽を設置することより、消防水利の増強を図り住民生活の安全を確保する。

### ⑧青郷小学校校舎長寿命化改修工事設計業務委託料…474万円

(電源交付金施設維持基金繰入金474万円)

### ⑨青郷小学校スロープ設置工事…787万円

(学校施設環境改善交付金177万円、電源交付金施設維持基金繰入金610万円)

### ⑩事務室等空調機器設置工事…709万円(電源交付金550万円、一般財源159万円)

郷土資料館事務所及び多目的ホールの空調機器を更新し施設環境向上を図る。

### ⑪オリンピック聖火リレー市町負担金…303万円(一般財源)

### ⑫給食調理設備リース事業…787万円(学校施設環境改善交付金177万円、電源交付金610万円)

調理設備機器を更新し、衛生面の確保と安全性の高い給食提供を実施する。



解体が決まった中町住宅



新しい調理設備機器



(河島 浩彦)





## 旧役場庁舎解体にあたり、 土地利用計画を示すべき!!

TOPICS

一般会計、総務費の「財産管理事業」の旧役場庁舎解体工事実施設計業務委託料(解体するための設計費)は842万円計上された。高浜町議会はそれに対し、付帯決議を提出し、賛成多数で可決された。新庁舎に移行してから、旧役場庁舎跡地の利用については一般質問等で議論されてきたが、



計画が曖昧なままの旧役場庁舎

これといった計画案は町は提示してこなかった。しかし、解体後の跡地の用途が明確にされないまま解体工事の設計業務が計上され、それに対し議会は、町民の意見を取り入れながら、土地利用計画の策定に着手し、旧役場庁舎解体工事の着手までに計画を議会に示すようにと付帯決議を提出した。反対意見では、「安全を考え、早急に解体すべき」や「解体せず、再利用という考えも必要」というような意見も出された。  
(児玉 千明)

一般会計に対する付帯決議!

## 借入先業者に対する便宜供与は確認できなかった!

TOPICS

### ①調査対象

- ・「高浜町長の資産等の公開に関する条例」に対する違反性
- ・借入先業者への便宜供与の有無



### ②調査方法

- ・町長、コンサルタント会社代表、役場所管箇所に対する聞き取り
- ・全ての資産公開報告書、平成21年度以降の借入先業者への入札関係資料の確認
- ・顧問弁護士に対する法律相談

### ③特別委員会の開催状況

- ・令和元年12月～令和2年2月の間に8回開催

### ④調査結果と結論

- ▶「高浜町長の資産等の公開に関する条例」に借入金の事実を公開してこなかったことは明らかな条例違反。町長のコンプライアンス意識の問題を指摘。
- ▶高浜町から借入先業者に対し便宜供与を疑わせる事例は確認できなかったが、町指名業者からの借金は町民の理解を得られない。町長の認識の甘さを強く指摘。再発防止策として「特別職の政治倫理規定」の制定を提言。  
(小幡 憲仁)



高浜町長の借入金問題調査  
特別委員会報告



## 3月定例会では以下の議案を慎重審議しました

議案番号	議案内容	議決結果	松	河	松	矢	児	西	井	大	上	廣	井	磯	小	渡	関連ページ
			井	島	岡	野	玉	野	上	塚	尾	瀬	ノ	元	部	幡	
議案第2号	令和元年度高浜町一般会計補正予算（第4号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P10・11
議案第3号	令和元年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第4号	令和元年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第5号	令和元年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第6号	令和元年度高浜町介護保険特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第7号	令和元年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第8号	令和元年度高浜町公共下水道水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第9号	令和元年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第10号	令和元年度高浜町水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第11号	令和2年度高浜町一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P2・3 P10・11
議案第12号	令和2年度高浜町国民健康保険特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第13号	令和2年度高浜町国民健康保険診療所医療特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第14号	令和2年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第15号	令和2年度高浜町介護保険特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P14・15
議案第16号	令和2年度高浜町簡易水道事業特別会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P12・13
議案第17号	令和2年度高浜町公共下水道水道事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第18号	令和2年度高浜町集落排水事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第19号	令和2年度高浜町宅地分譲事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第20号	令和2年度高浜町水道事業特別会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P12・13
議案第21号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第3工区請負契約の一部変更	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P12・13
議案第22号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第4工区請負契約の一部変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第23号	高浜町常勤特別職政治倫理条例の制定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P3 P12・13
議案第24号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P12・13
議案第25号	情報通信技術の活用による行政手続き等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続き等における情報通信の技術に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P12・13



	議決結果	松井	河島	松岡	矢野	児玉	西野	井上	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	渡邊	関連ページ	
	○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席 ※議長は採決に参加しないので「/」となります																
議案第26号	道路用地先行取得事業特別会計条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第27号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P14・15
議案第28号	高浜町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P14・15
議案第29号	高浜町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第30号	高浜町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第31号	高浜町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第32号	高浜町放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×		P14・15
議案第33号	高浜町人権擁護に関する条例の全部を改正する条例	-	-	-	-	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-		P14・15
議案第34号	高浜まちなか交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第35号	高浜町水道給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P14・15
議案第36号	高浜町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第37号	高浜町交通指導員設置条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第38号	高浜町防犯隊条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第39号	高浜町海釣り棧橋施設及び遊歩道の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第40号	高浜町広瀬山自然公園オートキャンプ場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第41号	はまなすパークの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第42号	高浜町青葉山健康長寿の里の指定管理者の指定	○	○	○	○	×	○	○	○	/	○	○	○	×	○		P12・13
議案第43号	高浜町の道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○		P12・13
議案第44号	高浜町6次産業施設建築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×		P2
議案第45号	高浜町6次産業施設電気設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×		P3
議案第46号	高浜町6次産業施設機械設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×		P4
発意第1号	議案第11号 令和2年度高浜町一般会計予算に対する付帯決議	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×	○	×		P3 P11・12
	高浜町選挙管理委員及び同補充員の選挙	-	-	-	-	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-		
請願第1号	老朽原発稼働に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	○		P15・16
陳情第1号	貧困と格差の拡大を断ち切り、高浜町をもっとやさしい社会にすることを求める要請書	-	-	-	-	-	-	-	-	/	-	-	-	-	-		P14・15

※前回議会だより第141号の採決一覧表において、廣瀬議員「請願第5号」に関しての採決が○と記載いたしましたが、×の間違いでしたので訂正致します。申し訳ございませんでした。

# 本会議での質疑・討論

## 質疑 議案第11号

井上順也議員

跡地利用の計画と解体のみ早期に先行する理由は。

総務課長

跡地利用の具体案はない。解体は、建物の劣化対応である。

## 質疑 議案第42号

児玉千明議員

取り消しに対する審査申し立てがあった場合どうするのか、出来レースなのか。

産業振興課長

準備をしてある、問題ない。

小幡憲仁議員

指定管理の取消手続きが性急すぎないか。

研究所分裂で出たメンバーへの指定管理は疑問。

産業振興課長

手続きは適正に進めている。

## 質疑 議案第44号、46号

小幡憲仁議員

工事が開始されるが、県有地使用の手続き状況はどうか。

産業振興課長

今後、占用手続きをとる。併せて占用料についても協議する。

## 討論 議案第11号

反対討論 渡邊 孝議員

危険な原発に依存した財政であり、歳出も漁業の6次化など反対する。

賛成討論 井上順也議員

北陸新幹線開業等を見据えたインバウンド事業の観光活性化対策に期待する。

## 討論 議案第11号 付帯決議

反対討論 磯部武史議員

現在でも防犯面の不安があるという近隣住民の声を尊重するべき。

賛成討論 井上順也議員

町民目線で、町民の皆さんの将

来展望がもてるよう、透明性のある土地利用を進めること。

## 討論 議案第20号

反対討論 渡邊 孝議員

加入金は営業利益として収益的収支にいれるべきである。

## 討論 議案第21号

反対討論 渡邊 孝議員

この道路工事を請け負っている吉田開発は「還流問題」の当事者であり、制裁が必要である。

## 討論 議案第25号

反対討論 渡邊 孝議員

「デジタル手続法」だが、デジタル機器が利用できない人への対策がない。

## 討論 議案第26号

賛成討論 井上順也議員

青郷地区、国道27号線沿いの歩道の拡幅、日置交差点の渋滞緩和策の早期実現の為に評価する。

## 討論 議案第32号

反対討論 渡邊 孝議員

学童保育において資格のない者が一人でも子どもを見ることも可能

になった。

## 討論 議案第42号

反対討論 小幡憲仁議員

指定管理取消の原因となった分裂メンバーへの指定は疑問。時間をかけて立て直すべき。

反対討論 児玉千明議員

以前にも同様のことがあった。議決の軽視ではないか、議決は軽いものでなく、町民の意思と捉えるべき。

賛成討論 磯部武史議員

東京生薬協会と連携していける団体である。

## 討論 議案第44号、46号

反対討論 渡邊 孝議員

漁業振興のためには漁獲量(高)を上げる方策に力を注ぐべきである。

## 討論 請願第1号

反対討論 小幡憲仁議員

原発運転のリスクのみを評価しておりバランスに欠ける請願内容。

賛成討論 渡邊 孝議員

老朽原発は設備全体が劣化して危険である。廃炉にすべき。



## Q 高齢者福祉対策の現状と課題、対応策は

**A** 後期高齢者が増加、人材確保し福祉サービス向上を図る

松岡 茂和 議員



◆生活困窮高齢者の安心策

**Q** 介護認定対象外対策。

**A** 介護予防事業、サロン社会福祉協議会の高度生活援事業、独居高齢者のみ世帯へ安否確認、配食事業、家庭訪問、安否確認している。

**Q** 高齢者福祉を支える人材確保対策。

**A** 人材・マンパワーが不足しているので、保健福祉分野の専門職確保や福祉ボランティアの有償化による人材確保、訪問介護員養成研修機会確保等様々な施策するべく来年度改定の地域福祉計画に反映し地域づくりを含めた人材確保に努めていきたい。

**Q** 文化歴史資源を生かした地域（観光）振興策は。

**A** 馬頭観音像、青の里木簡、七年祭りの



旧京都電灯高浜支店

等を生かして西の鯖街道を日本遺産に向け申請を行っている。

史跡として城山公園整備の中で城主逸見駿河守と漁火想伝説をPRする。禅を世界に広めた釈宗演出生の地として積極的に観光誘客につなげたい。

旧京都電灯高浜支店（現在のまちづくりネットワーク事務所）が国登録有形文化財に指定され、修繕保存要望がある。修理費財源、管理、手法を検討し進めたい。

## Q 町長の4期目を問う

**A** 人口減少対策や原子力行政など全力で取り組む

小幡 憲仁 議員



**Q** 野瀬町長は今年4月に改選を迎える。

これまで4年間に町長として取り組んできた成果と、今後4期目に向けた高浜町の課題と課題に対する取り組み方針を問う。

**A** 役場、体育館、公民館など公共施設の更新や可燃ごみ処理の広域化など多忙な4年間であった。子育て支援にも力を入れてきた。

今後、10年程度は大きな社会環境の変化を迎える。人口減少、高齢化の進展、原子力行政など確実に取り組む。

◆電源交付金の加算制度の拡充について

**Q** 原子力発電所の最大60年運転の制度化に伴い、現

行の15年、30年、40年時点の交付金加算制度に50年加算を国に求めてはどうか。

**A** 近年、新たに創設された再稼働交付金は、私国に必要性を訴えて実現した。50年経過時点の加算制度も至極まっとうな意見であり国へ強く要望する。



再稼働同意が注目される高浜発電所1・2号機

# Q 新型コロナウイルスの感染対策は



**A** 高浜町新型インフルエンザ等対策行動計画に従い感染症対策を進めている 井上 順也 議員



出典：厚労省ホームページ(国民の皆さんへ)

小中学校の感染防止対策は、児童生徒の安全安心のための最善の対応をとっていく。

保育所では厚労省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に則り実施している。

①流行の規模を抑える②重症者の発生を最小限に食い止める③町民生活への影響を最小限にとどめる対策を進めている。

**Q** 新型コロナウイルスの高浜町の感染対策は。

**A** 国県に準じた「高浜町新型インフルエンザ等対策行動計画」に従い感染症対策を進めており、フェーズに応じて①流行の規模を抑える②重症者の発生を最小限に食い止める③町民生活への影響を最小限にとどめる対策を進めている。

町内の観光、事業の経済損失の推移を継続的にまとめ、必要に応じ経済対策を検討する。

**◆地方公会計制度について**

**Q** 地方公会計制度の活用状況は。

**A** 平成27年度より固定資産台帳の整備を開始し、中、施設の統合、効率的な維持管理のため財務書類を有効活用する。

将来世代への負担を抑え、財政破綻をおこさないよう公会計の適切な活用を要望した。

# Q あらためて原発の見解を問う



渡辺 孝 議員

**A** 今後も活用に問題なし



高浜原子力発電所

耐震対策が行われたと解釈している。稼働に問題は無い。

①福島原発の問題は時間がかかるが適切処理されると思う②事業者の取り組みを注視していく③余剰プルトニウムを貯めないう国、関係機関に要請していく④新規基準のもとで高い耐震対策が行われたと解釈している。稼働に問題は無い。

**◆造成地の登記簿の疑問について**

**Q** かつて高浜町は青戸入江に約5万2千平方メートルの土地を造成し、直後にその一部を関西電力に売却している。その土地が関西電力が造成したように登記されているのはなぜか。

**A** 土地の保存登記と、売買契約による所有権移転の手続きが同時に行われたためと思われる。

**◆原子力発電について**

**Q** 野瀬町長3期目の任期を終えられるに当たりあらためて原発について見解を求める。

原発は①福島原発事故を発生させた②使用済み燃料の処分問題③核燃料サイクル政策の破たん④大地震問題など深刻である。このまま稼働し続けていいのか。

**A** ①福島原発の問題は時間がかかるが適切処理されると思う②事業者の取り組みを注視していく③余剰プルトニウムを貯めないう国、関係機関に要請していく④新規基準のもとで高い耐震対策が行われたと解釈している。稼働に問題は無い。



# Q 高校入学前の準備費軽減はできないか



**A** 助成制度は家庭にとって助かる制度であり協議する

廣瀬 とし子 議員

**Q** 可燃物ゴミ仮置き場について

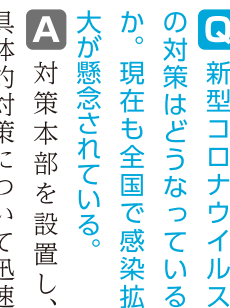


◆可燃ゴミ仮置き場について  
3月に入り卒業シーズンになる。近年は高校への進学率が非常に高いと聞いている。保護者からは入学準備にかかる費用負担が多額であるとの声がある。  
保護者の負担を軽減できないか。子どもたちが将来高浜町に貢献してくれることを考え、そのような助成をする予定はないか何う。

**A** 入学準備費用に対する助成制度は、お子さんをお持ちのご家庭にとっても助かる制度であり、対外的にも子育てにやさしい高浜町という印象を与える、居住する上での誘引効果も高いと考える。

**Q** 3月に入り卒業シーズンになる。近年は高校への進学率が非常に高いと聞いている。保護者からは入学準備にかかる費用負担が多額であるとの声がある。

◆新型コロナウィルス対策について  
新型コロナウィルスの対策はどうなっているか。現在も全国で感染拡大が懸念されている。



**A** 対策本部を設置し、具体的対策について迅速に協議し決定し実施する。相談窓口を設置し、町民の相談に応じる。

**A** 仮置き場を管理・運営している委託業者と協議する。

以前にも質問したが、現場環境は改善されたのか、屋根の無い現場における雨の中での作業をどう思うか。又分別した物が雨にぬれているが、この状態で3年間利用するのはどうか。



# Q 町長借入金問題における町長給与減額に対する考えは

**A** 再選したら給与戻す

児玉 千明 議員



**Q** 町長の借入金問題が発覚し、町長は自身の給与を減額したが、どういう意図があったのか。  
**A** 町長自ら条例違反をしたが、特別職に罰則規定がないことから、減額を提案し、審議委員会にて給与50%減額の答申があった。

**Q** 再選を果たしたら、給与はどうなるのか。  
**A** 元に戻したいと思っている。

**Q** 戻すのなら、約5ヶ月の減額に効果や意味があったのか。それで責任を果たしたことになるのか。  
**A** 町民の方の判断に委ねる。

その他、「高浜町の落札率は高いのか否か」について質問。





河島 浩彦 議員

## Q 人材育成には種々あるが、高浜町を 考える人材の育成は

**A** 重要課題であると認識している  
具体的施策を検討していきたい

### ◆高浜町の人材育成

**Q** 町長は初当選当時、  
地域活性化には基盤をな  
す人材育成が必要だと認  
識されていたと感じたが、  
12年間の人材育成の成果  
と課題は何か。

**A** 雇用創出に直結する  
「産業人材の育成」が重要  
なテーマ。高浜町に産業  
人材育成の基盤を根付か  
せることが必要。

**Q** 「産業人材」町を考  
える人材」になりえるのか。  
町を考えるリーダーの育  
成が必要だと考えるがど  
うか。

**A** 町を考える人材とは  
ならない。町を考えるリ



高浜町まち・ひと・しごと創生  
人口ビジョン  
総合戦略



ダー育成は重要だと認識  
している。

### ◆最も重要な町の課題

**Q** 2020年度には「高  
浜町総合計画・戦略」の策  
定が行われる。現段階に  
おいて、町長ご自身が最  
も重要と位置付ける課題  
は何か。

**A** 人口減少、高齢化の  
進展や原子力行政など重  
要課題は多く、1つを挙  
げることは難しい。高浜  
町の位置関係から県域を  
越えた広域連携も重要に  
なる。舞鶴市をはじめと  
する北近畿エリアとの連  
携の必要性も強く感じて  
いる。

## Q 町長借入金問題をどう 思っているのか

松井 昭人 議員

**A** 条例に反したこと、疑念を与える問題を  
起こしたことについて申し訳なく思っている

**Q** 借入金の返済計画は  
どうなっているのか。

**A** 一昨年の秋に協議を  
行い、年に2回、半期毎  
に元金分100万、30  
0万を返済し、令和3年  
の年末の最終回に金利分  
を加えて返済する予定で  
あったが、今議会におい  
て倫理条例の制定も上程  
させていただいたことも  
あり、残債が無い方がよ  
いと考え、繰り上げて返  
済している。

**Q** 高浜町のイメージを  
落とした責任は。

**A** 今後は襟を正ししつ  
かりとした町政運営を行  
うことでその責任を果た  
したいと考えている。  
また、町長選挙が禊に  
なると思っている。



イメージ回復を願う高浜町





## 原子力対策

## 特別委員会報告

委員長 松岡 茂和

## 労働災害、死亡事故、第三者委員会報告を受け不祥事が次々露呈される

◇3月17日(火)

## ◇関西電力高浜発電所状況報告

3月定例会において、冒頭、課題山積する中、関西電力木島高浜発電所長により協力会社作業員の構内死亡事故状況報告があった。

その後1・2号機安全対策の安全対策工事実施状況報告を受けた。

特定重大事故対処施設の設置。4号機に続き3号機の蒸気発生器伝熱管の損傷、新型コロナウイルス感染防止措置等の説明を受けた。

建設以来初めての構内トンネル工事中トラック衝突死亡事故、昨年もトンネルで労災が発生し9人が酸欠状況で病院で治療を受けた。

不祥事が半年間に集中しており、厳しく抜本的対策を強く要請した。



## ◇関西電力株式会社金品受領問題

## ▼第三者委員会報告について

第三者委員会から報告された内容について関西電力原子力事業本部 間島事業部長より概要説明を受けた。

本調査は関西電力の全役職、子会社六社の職員が森山元町助役または関係企業から金品受領がなかったか。

関西電力の対応、背景、根本原因の究明、再発防止を図るもので、調査の結果、受領者75名3億6千万円となり、関電役職員は事前発注を約束していたことで森山氏の目的が関連会社への発注で経済的利益を得ることと結論づけた。

長年、森山氏との関係を断絶できなかったのが原因とし、コンプライアンス欠如で深刻な事態とし、根本的原因として内向きな企業体質、ユーザー目線と透明性の欠如と結論。

地元を重視する施策について透明性を高めることを再発防止策として提言

している。

町議会は、経済産業大臣の業務改善命令による改善計画と共に高浜町へ信頼回復指針を示すよう要請した。



高浜原子力発電所

## ■請願第1号

## ◆老朽原発稼働に関する請願

ふるさと高浜おおいの会

代表 東山幸弘氏

12月定例会から継続審議になっている請願について採決の結果、賛成少数で不採択となった。

## 高浜町議会

6月  
定例会

- 町民の皆様の議会傍聴大歓迎です！ 事前予約は不要です。
- 次回定例会は6月です。お待ちしております。
- 受付は会議当日議会事務局で行っております。

## お問い合わせ

高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710  
http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html

## 予算決算

常任委員会報告

委員長 小幡 憲 仁

# 新年度予算に対し付帯決議を付して議会の意思を表明

◇3月9日(月)・10日(火)

### ◆一般会計補正予算

**Q** Uターン奨学金返還サポート事業補助金の減額理由は、

**A** 15名分を予算化したが3名の補助となった。

年度途中のスタートで制度の浸透が今一步だった。

**Q** 三松センター所長は住民生活課長が兼務しているが専任で配置すべき。

**A** 所長には人権の見識を有した方を任命する必要があるが民間から候補者が見つからない。

役場職員を専任所長として配置することも考えている。



専任所長の配置が求められる三松センター

**Q** 高浜漁港再整備事業の事業内容と、この時期での追加補正理由

**A** 新年度で予定していた荷さばき施設の設計と、鮮度保持施設の設計と工費が「浜の活力再生交付金」

で交付されないことから、国の指導で

「水産業競争力強化緊急施設整備交付金」に切り替えて交付申請したことによる。

**Q** 住宅改修補助金を現行の一度きりの補助制度から、複数回利用できる制度へ見直しできないか。

**A** 公平性等を担保しつつ、住宅の老朽化なども考慮して補助金交付をリセットして再申請できる制度を検討する。

**Q** 町内小学5、6年生と中学全年にネットワーク環境を整備する事業について、この時期での実施理由と今後の方針は。

**A** 新学習指導要領に対応するため国庫から2分の1補助を受けて整備する。

6月補正で一人一台のタブレット導入を検討している。

**Q** タブレット学習で教師の負担感の増加や集団生活を通じた学校教育に悪影響が出ないか。

**A** これからの社会はタブレットの活用は必要不可欠。教師の指導支援もしっかりサポートしていく。

### 委員会審査した議案

- ◆令和元年度一般会計補正予算(第4号)
  - ・3億3,871万1千円を追加
  - ・補正後の予算額：114億4,835万9千円
- ◆令和2年度一般会計予算
  - ・町長選挙を控え義務的経費などの骨格予算で編成
  - ・予算額：90億7,521万1千円

### ◆一般会計予算(新年度予算)

**Q** 旧役場庁舎解体工事実施設計で周辺地区の空洞化が懸念される。解体設計に取り掛かるのであれば、跡地の利用計画も必要ではないか

**A** 当初、旧役場跡地は高浜保育所用地を予定していたが手狭なため他の場所となった。

緑地化、公園化を検討しているが、社会福祉施設整備で高浜中学校テニスコート移転などの流動的要素があつて土地利用計画が今の時点で示せない。

**Q** 大阪市内行の高速バス「若狭ライナー」が5月に廃止される。交通路線維持補助金で路線維持ができるか。

**A** 事前相談なく発表となった。周知自治体と福井県、バス運行会社で協議の場を持ちたい。路線維持したいが無理であれば京都交通の大阪方面高速バス路線を高浜まで延伸できないかなどの対応を考えていく。



5月の廃止が発表された若狭ライナー

**Q** 神戸市で虐待から逃れる児童が児童センターに助けを求めたが適切な対応がとられなかった。児童が駆け込み寺的に相談に来た際の高浜町の対応は。

**A** 駆け込み寺的な施設はないが、児童相談所との連携を密にして、危険が迫った場合は警察に駆け込むよう指導している。

**Q** 子育て世代包括支援センター「kurumu」の土、日オープンに向けた取り組み方針は。

**A** 令和2年4月から、月1回の土曜か日曜日のオープンを開始すべく新年度予算に経費を盛り込んでいく。

**Q** 産後ケアデイサービスがコロナ対策でサービス利用を休止している。この利用休止期間中に対象年齢（生後4か月程度）から外れた場合、利用ができなくなるのか。

**A** 柔軟に対応する。サービス利用者には周知していく。

### 産後ケアデイサービスとは？

日中、町内の旅館で、助産師や保育士等が母乳相談、乳房ケア、育児相談を行う他、入浴、沐浴、お母さん同士で昼食や交流を行い、産後の心身の疲労をリフレッシュします。

- ◆対象者：町内在住の産後 4ヶ月頃までの妊婦さん
- ◆利用料金：1回の利用につき1,500円/昼食なし 500円
- ◆助成回数 4回まで（定員：1日4名まで）

**Q** 道の駅「シーサイド高浜」がオープンして20年程度が経過するが最近の状況と今後の運営方針は。

**A** レストラン、物販については地元産品を取り入れながら、メニューでは気軽に利用できるものへとシフトしている。

温浴施設は施設も老朽化し周辺にも同様の施設が複数営業していることから厳しい。今後、施設のリニューアルを考えていく。

**Q** 道の駅の本来の姿である、安くておいしい地元産品を販売していく、その中でレストラン機能もサブ的に持たせるといふものに対して、「シーサイド高浜はかけ離れた施設であり、現在では豪華施設と、施設内サービス提供に大きなギャップがある。本質的な問題解決が必要。

**A** 同様の認識でありその方向でのリニューアルしていきたい。

**Q** 危険ブロック塀等除却支援事業補助金について、ブロック塀の撤去と塀の再生に関する補助金の交付条件等は。

**A** 新年度から危険ブロック撤去に加えて、撤去後に県産材の木製の

の塀に再生する場合は、その塀の設置費用も補助対象となる。

撤去・再生とも補助率は3分の2で、交付限度額は撤去で18万円、再生で40万円。

**Q** 予備費300万円で十分な新型コロナウイルス対応が可能か。

**A** 予備費で不足する場合は先決処分して直ちに補正を組むことに対応する。

【賛成多数で原案可決】

### 委員間討議の実施

今回の委員会では質疑終了後に、委員同士で自由に討議する場を実施しました。

討議の結果、旧役場跡地の利用計画について一般会計予算に付帯決議を盛り込むことで合意しました。





## 総務産業

常任委員会報告 委員長 大塚 ひとみ

# 令和2年度特別会計予算、条例の制定、条例の一部改正など議案29件可決

◇3月12日(木)

### ■道路改良工事(柿ヶ渡線)第3・第4工区請負契約の一部変更

**Q** この2件の工事は、吉田開発・平川の2社で約1億円の増額変更だが、設計調査段階で把握は出来ないので。

**A** 事前調査で把握はしているが、どう改良するかは、現場が始まらないとわからない。  
想定内として当初予算を見ている。

**Q** 吉田開発は、関電金品受領問題において、関連していたと報道されているが、工事施工は大丈夫か。

**A** 指名停止基準に抵触しない。現工事は月1回の工程会議をしており順調に進んでいる。



### ■道路用地先行取得事業 特別会計の制定

**Q** 歩道の整備は評価したい。どのような計画か。

**A** 国の直轄事業で北側の歩道のみ町で用地を買収し、それを含め翌年以降4ヶ年にわたり、国が町に返済する形になる。



日置・青地区の歩道整備される国道27号

### その他、審査した議案

委員会で審議された議案  
令和元年度簡易水道事業等の特別会計補正予算、令和2年度公共下水道事業特別会計予算、水道給水条例の一部改正など10件

**Q** 道路用地を先行取得できる条例とは。

**A** 今回が初めてで、特別会計を設置し、入出金を明確にする条例である。



坂田グリーンタウン宅地分譲地

### ■宅地分譲事業特別会計予算

**Q** 現在の販売状況は。

**A** 60区画中46区画が販売済みで、残りが14区画である。

### ■高浜町常勤特別職

#### 政治倫理条例の制定

**Q** 罰則規定はないのか。

**A** 町長は選挙で選ばれる為、規範を備えているのが大前提であり、罰則規定を設ける職種ではないと判断し設けていない。

**Q** 審議委員を町長が委嘱するのは公平性があるのか。

**A** 行政側の諮問機関は制度的に町長が委嘱する形を取らざるを得ない。

### その他、審査した議案

職員のサービスの宣誓、特別職職員の給与及び旅費等、一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、交通指導員・防犯隊のそれぞれの条例を廃止する条例など8件

## ■高浜まちなか交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

**Q** テレワーク活用で、募集されているが、用途はあるか。2階を使うのか。

**A** 具体的な施策は、6月補正で提案するが、実施場所の一つとして、当館を利活用したい。東京のユニリーバ社の社員を募っている。3人から5人程度は対応可能である。

**Q** ひな祭り行事やイベント等、形骸化していないか。この事業も町を盛り上げるおもてなしの心で初心を忘れないでほしい。

**A** 都会の社員さんと町民をつなぐ交流企画を検討し、町民の皆さんに刺激を受けてもらえる環境づくりをしていく。



▶休校の子供たち対象のオンライン英会話教室

## その他、審査した議案

海釣り桟橋施設及び遊歩道、広瀬山自然公園オートキャンプ場、はまなすパーク、それぞれの指定管理者の指定、町道路線の認定など4件



指定可決した海釣り桟橋施設、広瀬山自然公園オートキャンプ場

## ■青葉山健康長寿の里の指定管理者の指定について

**Q** 指定管理一連のトラブルの原因は、病気になった薬草の出荷についてだと思いが、どのような取り扱いか。

**A** 薬草出荷は東京生薬協会と医薬基盤研究所、高浜町の3者の連携協定である。

医薬基盤研究所から提供された苗で栽培するもので、出荷するしないは高浜町が判断するものである。

**Q** 指定管理取消のその後の動きは。

**A** 約2ヶ月分の指定管理料の返納作業を進めている。



議案審議終了後、薬草栽培地(園部素貴地区)を現地視察した。



薬草栽培地にて現状説明

薬用植物国内栽培事業委員会、委員長 小谷宗司先生から、「継続して22品目を試験栽培を行う中、特にキキョウ、ゴシユウ、コウホネ、オウレンの4品目に注力してきた。

キキョウは栽培面積を拡張し増産予定。ゴシユウは北里大学と共に共同研究を実施し、製品化を達成、30kgを生薬問屋に出荷したこと等、現状説明を受けた。

# 厚生文教

常任委員会報告

委員長 廣瀬 とし子

## 保険事業特別会計を含む12件を審議

人権条例改正は継続審査

◇3月11日(水)

なるため増加している。

### 令和元年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算

**Q** 増額、減額となった項目がそれぞれあるが、最終的に増額補正となった要因は何か。

**A** 後期高齢者医療広域連合納付金の確定による不足分を865万5千円増額したため、総額として765万1千円の増額となった。

**Q** 広域連合納付金は、何をもとに算定されるのか。

**A** 被保険者からの保険料と、基盤安定繰入金で決まる。

**Q** 普通徴収保険料が増加しているが、全体の収入が減少したため普通徴収に変わったのか。

**A** 所得の変化や家庭環境の変化により、普通徴収に変わる方が多くなったためである。

また、75歳になった年は普通徴収と

### 令和元年度介護保険特別会計補正予算

**Q** 認定審査会の共同設置負担金が、62万9千円減額となっていて

る理由は。

**A** 平成30年度の残金精算で減額という形になる。

**Q** 基本は受益者負担であるが、一般会計からの繰越範囲の見直しは行われているのか。

**A** 3年毎に見直しを行っており、今後も健全な運営に努める。

### 令和2年度国民健康保険特別会計予算

**Q** 出産費資金貸付事業の予定件数とその実施は。

**A** 出産育児一時金支給事業を計上しているが実績ない。

**Q** 国民健康保険料滞納者の現状は。

**A** 3月10日現在、過年度分111名分の滞納であったが、現年度

### ▼後期高齢者医療

#### ①被保険者負担区分別人数

年度	所得割率	均等割額	賦課限度額	一人当り平均保険料(年額)
平成20・21年度	7.90%	43,700円	50万円	55,572円
平成22・23年度			55万円	54,108円
平成24・25年度			57万円	55,428円
平成26・27年度			62万円	53,844円
平成28・29年度	8.10%	45,000円	62万円	55,368円
平成30・31年度			61,790円	

#### ②被保険者負担区分別人数

基準日		7.31			H31.3.31	R2.1.31
区分	負担割合	H28	H29	H30		R1
現役並み所得者	3割	52	62	57	68	75
一般	1割	977	955	980	979	947
低II		408	424	434	423	469
低I		225	220	233	243	238
合計		1,662	1,661	1,704	1,713	1,729

#### ③軽減種別対象者数

基準日		7.31			H31.3.31	R2.1.31
年度軽減種別		H28	H29	H30		R1
均等割軽減	①9割	234	237	233	231	297
	②8.5割	376	352	358	356	438
	③5割	179	200	205	216	250
	④2割	149	166	178	185	176
	⑤被扶養者	283	259	247	243	8
	⑥小計	1,221	1,214	1,221	1,231	1,169
所得割軽減	⑦5割※	198	222	237	所得割軽減無し	所得割軽減無し
	⑧うち均等割軽減対象者	165	193	200		
	⑨うち所得割軽減のみ	33	29	37		
⑩軽減対象者合計(⑥+⑨)		1,254	1,243	1,258	1,231	1,169
⑪軽減なし		408	418	446	482	560
合計(⑩+⑪)		1,662	1,661	1,704	1,713	1,729



分93名が滞納である。  
収納率は96％～97％である。

## ■令和2年度国民健康保険診療所特別会計予算

**Q** ウォーターベッドが5年リースで332万6400円となっているが、ベッドはどんなもので、その用途は。

**A** 全身のリハビリ器具として使用している。

**Q** 5年分を一括で支払うのか。

**A** 長期継続契約に該当するため、単年度毎に計上する。



ウォーターベッド

## ■令和2年度介護保険特別会計予算

**Q** 認知症総合支援事業の内容は。

**A** 専門医で物忘れ検診、認知症サポート・養成講座を行っている。

**Q** 認知症の人数や増加率は。

**A** 3200名中約700名程度（診断ない、軽度含む）。

今後、後期高齢者がふえるので増加すると予想している。

**Q** □放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

**Q** 支援員及び準支援員共に、子育て支援員資格の有資格者か。

**A** 準支援員は資格なしである。

**Q** 条例改正により、資格のない準支援員が1人で見ることがあるのか。

**A** 基本である2人体制を見直すわけではない。

児童が2、3名であれば準支援員で見ることがある。

**Q** 明確な役割分担はあるのか。

**A** 明確な分担はない。準支援員にも研修を受けて支援員資格を取得していただく。

### 委員会で審査した議案

- 令和元年度国民健康保険診療所特別会計補正予算
- 令和元年国民健康保険特別会計補正予算
- 令和2年度後期高齢者医療特別会計予算
- 高浜町印鑑条例の一部を改正する条例
- 高浜町人権擁護に関する条例の全部を改正する条例(継続審査)
- 陳情、貧困と格差の拡大を断ち切り、高浜町をもっとやさしい社会にすることを求める請願書(継続審査)

### 傍聴にお越し いただきました



3月5日に本会議場で行われた一般質問に、傍聴にお越しいただきました。

傍聴された町民の皆様より感想を頂いたので、一部ご紹介致します。

●初めての傍聴でも緊張しました。

●一人一人、重みある質問の連続で、空気が張り詰めていた。

●「町民の声、町民の立場」に立つての熱く白熱した質問に感動した。

●TVで見るより迫力があり、とても良い体験だった。

傍聴にお越しの皆様、ありがとうございました！

これからも議会一同頑張りますので、よろしくお願ひ致します!!



# 総合計画・総合戦略調査

特別委員会報告 委員長 西野 朋宏

## 「選ばれる町・高浜町」の実現に向けて

◇3月16日(月)

### ◆高浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

#### 【報告を受けた事項】

① 令和元年度成人式アンケート及び町内6年生アンケートの結果の確認と意見交換会について

▼小学生の集計結果

高浜町がとても好き、住みやすい、住み続けたい等の意見が上昇し、郷土愛の醸成が高まりつつある。

▼新成人の集計結果

高浜町への愛着、地元就職意向は若干増加しつつあるが、住み続けたい、帰郷したい割合が低下した。

② 高浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

・ 将来像

美しい自然を舞台に、一人ひとりが主役になる、暮らしたい、働きたい、訪れたいまち、高浜町

③ 3つの戦略

戦略1 きっかけづくり

戦略2 住まい・暮らし

戦略3 しごと創出

④ 高浜町総合計画基本構想町民ワーキング委員会について

・ 位置づけ

町の将来像を住民・事業者・行政等で共有し、まちづくりに取組んでいく。

・ 計画期間

基本構想 令和3年～12年

基本計画 令和3年～12年

実施計画 令和3年～7年

⑤ 人と仕事の好循環戦略の方向性について

・ 好循環モデルの構築

【町内】

第1段階 人を育てる、企業を育てる(R2)

【町外】

第2段階 人が集まる(R3)

第3段階 企業が集まる(R3)

# 議会改革調査

特別委員会報告 委員長 大塚 ひとみ

## 議会改革で基本条例制定について議論を進める。

◇3月16日(月)

高浜町議会基本条例について、他議会の基本条例を参考に検討した。再度、詳細な条例の大項目(章)を議論した。

- 【決定事項】
- 第1章 総則
  - 第2章 議会と議員の活動原則と政治倫理
  - 第3章 町民と議会の関係
  - 第4章 議会と行政の関係
  - 第5章 議会運営
  - 第6章 議会及び議会事務局の体制整備
  - 第7章 議員定数・報酬
  - 第8章 最高規範性に見直し手続き

第1章から第3章を検討し、素案を決定した。

※「議会改革」とは、町民の声を行政に生かせるように議会の構造や考えを変えていく取組を指す。

※「議会基本条例の制定」とは、開かれた(情報公開等の徹底)議会や、身近な(議員と語ろう会等の意見交換会)議会を目指す取組を「めざします!」とするだけでなく、町民の皆様にしつかりと約束するために、議会のあり方、理念や方向性などを記した条例。

また、「議会の見える化」の一つである「採決ボタン」の使用について現状と課題を確認した。

新庁舎になり採決ボタン設備があるにも関わらず使用できない状態。(使用できない理由)

- ・ 表示画面のカメラワークなど人員不足
- ・ システム改修の必要あり、その改修費が高額等

※表決は起立するべきとの意見あり。



採決ボタン設備

# 嶺南広域行政 組合議会

組合議員 小幡 憲仁

## 令和元年度第3回定例会

◇12月25日(水)

敦賀市立図書館3階議場

### 管理者の渚上敦賀市長から組合の主要課題の報告

嶺南鉄道整備促進基金は嶺南6市町積立分31億円と県積立分50億円について、北陸新幹線敦賀開業等に向けた二次交通の充実、高速交通時代に適応した嶺南地域の創生に資する事業への活用を県に要望している。

北陸新幹線整備工事の進捗状況、小浜線活性化の取り組み、嶺南地域の地域振興策などについて報告。

### ●第4号議案

#### ◆平成30年度嶺南広域行政組合一般会計の歳入歳出決算認定

歳入決算額10億8167万635円、歳出決算額、10億8072万4420円、差引額は94万6215円小浜線の利用促進や、嶺南地域の情報発信、若狭路産品の販売力強化支援、地域の



嶺南広域行政組合の事業  
大阪船場で若狭路ショップを開催

活性化推進事業、教育・体験観光推進事業など幅広く嶺南地域の振興に資する事業が実施されるとともに、嶺南鉄道整備促進基金ならびに嶺南地域振興促進基金への積立などに充当。

【全員賛成で認定】

# 若狭広域行政事務 組合議会

組合議員 大塚 ひとみ

## 令和元年

### 若狭広域行政事務組合議会報告

◇12月4日(水)

若狭広域行政事務組合議会議場

(若狭町役場上中庁舎3階)

### ●認定第1号

#### ◆平成30年度一般会計

##### 歳入歳出決算

歳入総額1億5684万2616円、歳出総額1億2078万。  
歳入歳出差引額の実質収支は360万128円の黒字。  
歳出の主なものは、介護認定に係る事務経費、広域ごみ焼却施設に係る生活環境影響調査業務等。

【全員賛成で認定】

### ●議案第9号

#### ◆令和元年度一般会計補正予算

(第2号)

### ●議案第10号

#### ◆会計年度任用職員の報酬及び費用弁償に関する条例の制定

### ●議案第11号

#### ◆高浜町清掃センター解体工事

##### 請負契約の締結

令和元年11月7日制限付一般競争入札により、3億8280万円(株)日本管財環境サービスが落札した。  
3議案共に【全員賛成で可決】

◇令和2年1月24日(金)

知見を深め、充実した審議が図れるよう、近年稼働したごみ処理施設(京都府)及び中継施設(奈良県)の行政視察を行った。



視察先の「環境の森センター・きづがわ」



# 福井県後期高齢者医療広域連合

代表議員 上尾 徳 郎

## 後期高齢者医療 保険料率の改正

◇2月17日(月)

福井県自治会館2階議場

### 〔令和2年第1回福井県後期高齢者医療広域連合議会臨時会〕

#### ●第1号議案

◆福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算

「保険事業費」に不足が生じるため歳入・歳出400万円を追加し補正後の予算総額を1067億7083万8千円とする。

【全員賛成で可決】

#### ●第2号議案

◆福井県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

後期高齢者医療制度の保険料率は規定により、2年ごとに見直しその率は条例に定める事とされている。

続き及び効果に関する条例の制定  
条例内容は福井市の基準に合せる

#### ●第5号議案

◆会計年度任用職員の勤務条件、給与等に関する条例の制定

条例内容は福井市の基準に合せる  
3議案とも

【全員賛成で可決】

●福井県後期高齢者医療広域連合議会  
県内17市町の広域で構成された、後期高齢者医療についてを審議する連合議会



### 〔福井県後期高齢者医療広域連合 条例制定について〕

#### ●第3号議案

◆会計年度任用職員の勤務条件、給与等に関する条例の制定

条例内容は福井県に準ずる。

#### ●第4号議案

◆会計年度任用職員の分限の手

## 編集後記

恐怖のコロナウイルスが世界に蔓延、オリンピックも延期される異例の年となりました。

さて町議会は、昨年10月関西電力より金品受領問題の説明を受けて以来、その対応が全国から注目を集め、高浜町としても第三者委員会を立ち上げ調査されました。また町事業においてハーパーレτζの指定管理や六次化施設の規模、旧役場庁舎跡地問題など紛糾した3月議会も終わり、新しい年度がスタート。令和2年度は町長選挙の年。クリーンで明るい開かれた町政、議会改革に努め高浜町の汚名を返上したいと思えます。その為には町民の皆様のご理解ご支援が不可欠であります。町議会が何をやっているのか、誰にもわかりやすい議会だよりを作っていきます。広報委員会に叱咤激励をお寄せ下さい。

### 広報特別委員会

文責 松岡 茂和

委員長	児玉 千明
副委員長	松井 昭人
委員	井上 順也
	矢野 秀夫
	河島 浩彦
	松岡 茂和